



命の尊さと

平和への認識を深める

今と変わらぬ少年たちの青春群像を通して

昭和の少年たち

予科練に志願した



佐倉市

阿見町予科練平和記念館 観覧料を補助します



阿見町



佐倉市在住・在学の小学生・中学生・高校生を対象に、予科練平和記念館の観覧料を佐倉市が全額補助します。(対象者1名につき、引率者1名についても全額補助します)

- 【利用方法】 下記に観覧日・学校名・学年・引率者の有無を記入し、入館時に提出してください。
 ※中学生・高校生は、入館時に学生証を提示してください
 ※佐倉市外の中学・高校に通っていて、学生証に住所が書いていない場合は、佐倉市に住んでいることを確認できるものを提示してください

観覧日	学校名	学年	引率者
20 年 月 日		年生	あり ・ なし
(中学生・高校生ののみ) 本人確認証	<input type="checkbox"/> 学生証 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 資格確認書 <input type="checkbox"/> その他(<input type="checkbox"/> 子ども医療費助成受給券)



観覧料の補助について

佐倉市は、1995（平成7）年に「佐倉市平和行政の基本に関する条例」をつくり、平和についてのさまざまな取り組みを行っています。

茨城県阿見町にあった「予科練」では、少年たちが厳しい訓練を受け、たくさんの卒業生が戦争に行って亡くなりました。皆さんと年齢の近い少年たちが、戦争の中で何を考え、どのように暮らしていたのかを学び、平和の大切さについて考えてみてください。

【対象者】 佐倉市在住・在学の小学生・中学生・高校生（対象者1名につき引率者1名まで補助）

【補助額】 観覧料の全額

【期間】 4月1日～翌年3月31日

阿見町予科練平和記念館とは

予科練とは、「海軍飛行予科練習生」を短くした呼び方です。20世紀の初めごろから、世界中で飛行機の開発が進み、パイロットがたくさん育てられていました。日本でも、世界に遅れないようにするため、現在の中学生から高校生くらいの年代の少年たちを集めて、パイロットの訓練をする学校をつくりました。これが「予科練」です。

予科練では、パイロットの基本的なことを学び、「飛行練習生」になると本物の飛行機に乗ります。卒業生は、1941（昭和16）年から始まった太平洋戦争で、重要な戦力として戦いました。学校があった15年間で、全国から約24万人の少年が予科練に入り、卒業生の10%約2万4千人が戦争に行き、そのうち約1万9千人が戦争で亡くなりました。

予科練平和記念館では、少年たちがどのような訓練を受け、どのような気持ちで生活を送っていたのか、当時の資料を展示しています。



予科練平和記念館 YOKAREN PEACE MEMORIAL MUSEUM



【開館時間】

午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】

毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、12月29日～1月3日

【アクセス】

○車の場合

常磐自動車道 桜土浦 IC から国道125号バイパスを利用約15分
首都圏中央連絡自動車道（圏央道）牛久阿見 IC・阿見東 IC からそれぞれ約15分

○電車・バスの場合

JR常磐線「土浦駅」西口の1番バス乗り場から関東鉄道バスまたはJRバスに乗り（10～20分に1便程度運行）

【所在地・問い合わせ】

〒300-0302 茨城県稲敷郡阿見町大字廻戸 5-1

tel 029-891-3344 fax 029-888-2470

e-mail yokaren-ofc@town.ami.lg.jp

お問い合わせ

▶ 観覧料の補助について 佐倉市役所 広報課 ☎ 043-484-6101

▶ 予科練平和記念館の詳細について 予科練平和記念館 ☎ 029-891-3344

予科練平和記念館
ホームページ



佐倉市
ホームページ

